

Google に聞いてみよう



この章では文献を探すためのデータベースの検索法について扱っています。でも、普段何かを調べる時に一番使っているのは、やっぱりインターネットの検索エンジンではないでしょうか？

さて、そのインターネット検索エンジンの中の一つ“Google”にはちょっと面白い機能が備わっています (<http://www.google.co.jp/>)。

Google の検索窓にこんな検索語を打ち込んで検索してみましょう。

1 海里は何メートル？

どうでしょうか？Web 検索結果の上に、「1 海里 = 1852 メートル」と表示されます。次の検索語はどうでしょうか。

インドネシアの通貨を日本の通貨に

Google は、「1 インドネシアルピア = 0.00792976494 円」とかえしてきました (2009 年 2 月 24 日時点)。このように Google では、単位や通貨の換算をしてくれるのです。この他にももっと単純な「1 2 + 3 4 =」といった計算から「大きい 1 を cc で」といったものまで様々な検索語に反応してくれます。色々と試してみてください。

さてこの Google の電卓機能、通貨換算機能は大変便利な機能ですが、何といても面白いところは、日本語で話し掛けるように入力した言葉に反応してくれるところでしょう。今はまだまだ Google でも反応してくれる言葉は少ないようです。しかし (遠い?) 将来、話し掛けるようにして論文を検索することのできるデータベースが出てくれば、いっそう検索が楽しくなるのではないのでしょうか？